

シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

2023.01

【JH-40NF2／55NF3 対応版】

※ JH-40NF2／55NF3を使用した蓄電池システムを申請の際は、
必ず本報告書を使用ください。

シャープエネルギーソリューション株式会社

記入例

シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書 /

① 取扱店様控え

●クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
●設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お客様	葛城 太陽 様	取扱店/販売店	サンビスタ商会
-----	---------	---------	---------

モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例:)、()へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input checked="" type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input checked="" type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input checked="" type="checkbox"/>
架台工法	太陽電池モジュールに影が現れないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input checked="" type="checkbox"/>
	(スレート)金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他()	
	各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input checked="" type="checkbox"/>

* 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

電気工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例:)、()へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input checked="" type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1*3	87 Ω
	パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1*2*3	92 Ω
パワーコンディショナ	設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く) クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input checked="" type="checkbox"/>
専用ブレーカー	JH-40NF2 / (JH-55NF3の場合) 定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	40 A <input checked="" type="radio"/> 30 <input checked="" type="radio"/> 100 <input type="radio"/> 1 mA

*1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は100Ω以下

*2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下 専用ブレーカーの定格感度電流が100mA以上の場合には500Ω以下

*3 上記以外のトランステスパワーコンディショナ(例:H-40FBZ/H-45FBZ/H-55FBZ)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項目	確認内容	計測値											
		入力1	入力2	入力3	入力4	入力5	入力6	入力7	入力8	入力9	入力10	入力11	入力12
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上)*4	太陽電池(+)と接地間	4.5 MΩ	4.2 MΩ	3.8 MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ
	太陽電池(-)と接地間	3.5 MΩ	4.1 MΩ	4.3 MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ①	パワーコンディショナ②	パワーコンディショナ③									
	U相 4.2 MΩ O相 4.2 MΩ W相 4.2 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ									

*4 测定電圧DC500VまたはDC250V【設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください】

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

入力電圧 報告書

パワーコンディショナ形名	① JH-55NF3 製造番号 89105678	② 製造番号	③ 製造番号	【設置方位】真北から時計回り
太陽電池モジュール形名	A NQ-254BM	B	C	D
入力接続パワーコンディショナ	太陽電池モジュール枚数	設置状況	パワーコンディショナへの接続	
※5	A B C D	方位 傾斜 施工	標準入力開放電圧 低圧入力開放電圧 トリングコンバータ定電圧 開放後の開放電圧	
1 ① ② ③ 8		(F) ⑬ ① 232		
2 ① ② ③ 6		(B) ⑬ ① 174		
3 ① ② ③ 6		(B) ⑬ ① 174		
4 ① ② ③				
5 ① ② ③				
6 ① ② ③				
7 ① ② ③				
8 ① ② ③				
9 ① ② ③				
10 ① ② ③				
11 ① ② ③				
12 ① ② ③				

*5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ「標準入力」、「低圧入力」の順番に記載してください。

クラウド連携エネルギーコントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形名 JH-RWL8	製造番号 24F00001
---------------------------------------	------------	---------------

運転停止	パワーコンディショナ	運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。	チェック欄
		停止	運転スイッチ「停止」で停止すること。	
商用電源	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF) 復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)		パワーコンディショナが停止すること。	<input checked="" type="checkbox"/>
発電	連系時 自立運転時		復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。 パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。	<input checked="" type="checkbox"/>

モジュール設置工事・入力電圧	●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。	電気工事・入力電圧	●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。
工事完了年月日	西暦 20 99 年 1 月 1 日	工事完了年月日	西暦 20 99 年 1 月 1 日
施工店名	新庄工務店 ID:W 004444	施工店名	青空電機 ID:W 005555
施工者氏名	新庄 太郎 施工ID 0005432	施工者氏名	青空 次郎 施工ID 0004321

※複写用紙になっておりますので、ご記入の際にはボールペンで強くお書きください。

シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

/

① 取扱店様控え

- クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お客様	様	取扱店/販売店
-----	---	---------

モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例:)、○へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。) (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他() 各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

* 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

電気工事 報告書

項目	確認内容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1*3 パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1*2*3	Ω
パワーコンディショナ	設置場所 設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く) クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input type="checkbox"/>
専用ブレーカ	専用ブレーカ (JH-40NF2 / 55NF3の場合) 定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	定格電流記入 A 30 100 一 mA 定格感度電流選択 30 100 一 mA

*1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

*2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下 専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下。

*3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項目	確認内容	計測値											
		入力1	入力2	入力3	入力4	入力5	入力6	入力7	入力8	入力9	入力10	入力11	入力12
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) *4	太陽電池(+)と接地間	MΩ	MΩ	MΩ									
	太陽電池(-)と接地間	MΩ	MΩ	MΩ									
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	U相	MΩ	U相	MΩ								

*4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

入力電圧 報告書

パワーコンディショナ形名	① 製造番号			② 製造番号			③ 製造番号			【設置方位】真北から時計回り							
										北	45°	67.5°	82.5°	90°	112.5°	135°	157.5°
太陽電池モジュール形名	A	B	C	D	B	C	C	D	A	④ 北	⑤ 北東	⑥ 東	⑦ 南東	⑧ 南	⑨ 南西	⑩ 西	⑪ 北西
入力接続パワーコンディショナ	A	B	C	D	方位	傾斜	施工	標準入力開放電圧	低圧入力開放電圧	ストリップコンバータ設定値	昇圧後の開放電圧						
1	① ② ③																
2	① ② ③																
3	① ② ③																
4	① ② ③																
5	① ② ③																
6	① ② ③																
7	① ② ③																
8	① ② ③																
9	① ② ③																
10	① ② ③																
11	① ② ③																
12	① ② ③																

*5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”的順番に記載してください。

クラウド連携エネルギー・コントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形名	製造番号	チェック欄
----------------------------------------	----	------	-------

運転停止	パワーコンディショナ	運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。	□
		停止	運転スイッチ「停止」で停止すること。	□
	商用電源	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF)	パワーコンディショナが停止すること。	□
		復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。	□
発電	出力電力	連系時	パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。	□
		自立運転時	自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。	□

モジュール設置工事/入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

電気工事/入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	印 施工者ID

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	印 施工者ID

シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

/

② シャープ提出用

- クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お客様	様	取扱店/販売店
-----	---	---------

モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例：)、○へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他() 各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

* 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

電気工事 報告書

項目	確認内容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *3 パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *2 *3	Ω
パワーコンディショナ	設置場所 設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く) クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input type="checkbox"/>
	専用ブレーカ (JH-40NF2 / 55NF3の場合) パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。 (定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	<input type="checkbox"/> A 30 100 mA

*1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

*2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下(専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)。

*3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項目	確認内容	3ページと同じ		測定値							
		入力1	入力2	入力6	入力7	入力8	入力9	入力10	入力11	入力12	
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) *4	太陽電池(+)と接地間	MΩ									
	太陽電池(-)と接地間	MΩ									
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ									

*4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

入力電圧 報告書

パワーコンディショナ形名	① 製造番号			② 製造番号			③ 製造番号			【設置方位】真北から時計回り												
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	北	45°	67.5°	90°	112.5°	135°	157.5°	202.5°	225°	247.5°	270°	283.5°	315°
太陽電池モジュール形名	A	B	C	D																		
入力接続パワーコンディショナ	A	B	C	D	太陽電池モジュール枚数	設置状況	方位	傾斜	施工	パワーコンディショナへの接続	標準入力開放電圧	低圧入力開放電圧	ストリップコンバータ設定値	昇圧後の開放電圧								
1	① ② ③																					
2	① ② ③																					
3	① ② ③																					
4	① ② ③																					
5	① ② ③																					
6	① ② ③																					
7	① ② ③																					
8	① ② ③																					
9	① ② ③																					
10	① ② ③																					
11	① ② ③																					
12	① ② ③																					

*5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”的順番に記載してください。

クラウド連携エネルギー・コントローラ(計測制御ユニット)/電力モニタ		形名	製造番号	チェック欄
運転停止	パワーコンディショナ	運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。	<input type="checkbox"/>
		停止	運転スイッチ「停止」で停止すること。	<input type="checkbox"/>
発電	商用電源	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF)	パワーコンディショナが停止すること。	<input type="checkbox"/>
		復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。	<input type="checkbox"/>
	出力電力	連系時	パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。	<input type="checkbox"/>
		自立運転時	自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。	<input type="checkbox"/>

モジュール設置工事/入力電圧		●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。		●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。	
工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日				
施工店名	ID:W				
施工者氏名	印	施工者ID		印	施工者ID

シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

/

③ 電気工事店様控え

- クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お客様	様	取扱店/販売店
-----	---	---------

モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例：)、○へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他()	<input type="checkbox"/>
	各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

* 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

電気工事 報告書

項目	確認内容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *3 パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *2 *3	Ω
パワーコンディショナ	設置場所 設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く) クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input type="checkbox"/>
専用ブレーカ	専用ブレーカ (JH-40NF2 / 55NF3の場合) パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。 (定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	<input type="checkbox"/> A 30 100 mA

*1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

*2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下(専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)。

*3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項目	確認内容	3ページと同じ		測定値							
		入力1	入力2	入力6	入力7	入力8	入力9	入力10	入力11	入力12	
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) *4	太陽電池(+)と接地間	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ
	太陽電池(-)と接地間	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ①		パワーコンディショナ②		パワーコンディショナ③					
	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ		U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ		U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ					

*4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

入力電圧 報告書

パワーコンディショナ形名	① 製造番号			② 製造番号			③ 製造番号			【設置方位】真北から時計回り												
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	北	45°	67.5°	90°	112.5°	135°	157.5°	202.5°	225°	247.5°	270°	283.5°	315°
太陽電池モジュール形名	A	B	C	D																		
入力接続パワーコンディショナ	A	B	C	D	太陽電池モジュール枚数	設置状況	方位	傾斜	施工	パワーコンディショナへの接続	標準入力開放電圧	低圧入力開放電圧	ストリップコンバータ設定値	昇圧後の開放電圧								
1	① ② ③																					
2	① ② ③																					
3	① ② ③																					
4	① ② ③																					
5	① ② ③																					
6	① ② ③																					
7	① ② ③																					
8	① ② ③																					
9	① ② ③																					
10	① ② ③																					
11	① ② ③																					
12	① ② ③																					

*5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”的順番に記載してください。

クラウド連携エネルギー・コントローラ(計測制御ユニット)/電力モニタ		形名	製造番号	チェック欄
運転停止	パワーコンディショナ	運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。	<input type="checkbox"/>
		停止	運転スイッチ「停止」で停止すること。	<input type="checkbox"/>
発電	商用電源	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF)	パワーコンディショナが停止すること。	<input type="checkbox"/>
		復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。	<input type="checkbox"/>
	出力電力	連系時	パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。	<input type="checkbox"/>
		自立運転時	自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。	<input type="checkbox"/>

モジュール設置工事/入力電圧		●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。		●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。	
工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日				
施工店名	ID:W				
施工者氏名	印	施工者ID		印	施工者ID

シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

/

④ モジュール設置施工店様控え

- クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お客様	様	取扱店/販売店
-----	---	---------

モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例：)、○へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他() 各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

* 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

電気工事 報告書

項目	確認内容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *3 パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に行われていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *2 *3	Ω
パワーコンディショナ	設置場所 設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く) クラウド連携エネルギー・コントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input type="checkbox"/>
	専用ブレーカ (JH-40NF2 / 55NF3の場合) パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。 (定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	<input type="checkbox"/> A 30 100 mA

*1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

*2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下(専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)。

*3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項目	確認内容	3ページと同じ		測定値							
		入力1	入力2	入力6	入力7	入力8	入力9	入力10	入力11	入力12	
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) *4	太陽電池(+)と接地間	MΩ	MΩ								
	太陽電池(-)と接地間	MΩ	MΩ								
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ①		パワーコンディショナ②		パワーコンディショナ③					
	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ	

*4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

入力電圧 報告書

パワーコンディショナ形名	① 製造番号			② 製造番号			③ 製造番号			【設置方位】真北から時計回り		
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
入力接続パワーコンディショナ *5	太陽電池モジュール枚数	設置状況	パワーコンディショナへの接続									
1	① ② ③	方位	傾斜	施工	標準入力開放電圧	低圧入力開放電圧	ストリップコンバータ設定値	昇圧後の開放電圧				
2	① ② ③											
3	① ② ③											
4	① ② ③											
5	① ② ③											
6	① ② ③											
7	① ② ③											
8	① ② ③											
9	① ② ③											
10	① ② ③											
11	① ② ③											
12	① ② ③											

*5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”的順番に記載してください。

クラウド連携エネルギー・コントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形名	製造番号	チェック欄
運転停止	パワーコンディショナ	運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。
		停止	運転スイッチ「停止」で停止すること。
	商用電源	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF) 復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	パワーコンディショナが停止すること。 復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。
発電	出力電力	連系時 自立運転時	パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。 自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。

モジュール設置工事/入力電圧	●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。	●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。
工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日	
施工店名	ID:W	
施工者氏名	印	施工者ID